

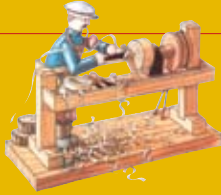
絵画を学ぶ

毎年2～3回ほど企画展を開催。三百有余年の歴史を持つ絵本文化を様々な角度から紹介しています。欧米の絵本界を代表する絵本作家の「原画」などを展示。水彩や油彩、パステルなど様々な技法を間近で鑑賞できるとともに、作家の優れた創作と生命の息吹を感じることができます。



おもちゃを学ぶ

様々な角度から、ドイツ・エルツ地方のおもちゃや伝統工芸文化を伝えています。高度な技術を受け継いでゆくりため確立したドイツの「マイスター制度」や、独特のろくろ技法などを紹介。「くるみ割り人形」や「パイプ人形」など、これらのおもちゃは、職人たちの手によって一つひとつ丁寧に作られており、日本の伝統であるものづくり文化に通じるところがあります。また、年2～3回ほど開催する企画展では、テーマごとに多様なおもちゃ文化を取り上げ、比較・考察しています。



生涯学習

絵本の中に広がる世界、想像・創造性、木工おもちゃの素朴な温もりは、子どもはもちろん大人にも広く受け入れられる魅力を持っています。その歴史に育まれた伝統や文化は、社会人学習・公民館学習・PTA活動・老人大学など、様々な世代の方に生涯学習のテーマとしてお薦めしています。



楽しみながら体験学習



《シュピール・グート》～spiel gut:「よいおもちゃでよく遊べ」を意味するドイツ語～の考えに基づき、ドイツの「子どもの遊びと玩具審議会」によって良いおもちゃと認められた様々な玩具で、遊びながら体験学習できます。実際にお手に取って、木工おもちゃのあたたかみや洗練されたデザインをお楽しみください。

えほんサロン

毎年初秋に、絵本作家や児童文学研究者を招き、ミュージアム・トークや交流パーティーを開催しています。ふだん聞くことのできない作品制作上のエピソードなど、展示や作品にちなむお話は、毎回参加された多くの方々に好評です。



夏のイベント



毎年大好評の絵本の読み聞かせなどを行う「森のおはなし会」をはじめ、カード作りやペインティングなどのワークショップ、ミニコンサートなど、毎夏さまざまなイベントを開催しています。小さなお子様から大人の方まで、お気軽にご参加ください。

※詳細は、ムーゼの森HPをご覧ください。

学校行事として

鮮やかな色彩の欧米の絵本原画、ドイツの伝統的木工芸おもちゃなどの「本物」に接し、体験する機会は子どもたちにとって何ものにも代えがたい貴重な学習体験といえます。小・中学校の団体見学をはじめ、児童文化・幼児教育や美術を専門に学ぶ各種学校、短大、大学の学校行事として、幅広くご利用いただいております。見学の合間には、自然に恵まれた敷地内でのスケッチもお薦めです。



展示ガイド



学芸員による展示内容の説明・解説を承ります。少人数のグループから40名規模の団体見学まで、ご希望の場合は、ご予約時にお申し込みください。

※当日のお申し込みの場合は、状況によりお受けできない場合があります。



吉田新一文庫

欧米の絵本・児童文学研究の第一人者、吉田新一立教大学名誉教授の「研究の足跡」ともいべき数々の資料・書籍を基に、児童文学の背景に迫ります。



木葉井悦子のアトリエ

1995年、惜しまれつつこの世を去った絵本作家、木葉井悦子。彼女の遺した絵本作品を、原画と貴重な資料で紹介。



緑蔭茶論

疲れた心と体を癒し、楽しい思い出に談義を交わす。健康的なお茶の数々と、和のスイーツが皆様をお待ちしています。



絵本のお店

古典絵本から新作絵本まで、洋書・和書絵本やグッズ類、ポストカードなど、豊富に取り揃えております。



ミュージアムカフェ「ルーエ」 「ガーデン・パーティー」をイメージした、お洒落で木々の緑や花々が美しいテラス席で、アート&クリエイティブな料理はいかがでしょう。

各種ドリンク類、ケーキも充実。



(写真は料理の一例です)



ミュージアムショップ

エルツ地方伝統の木工おもちゃをはじめ、各種知育玩具、関連書籍を販売

森の生活館
インテリア、雑貨などを豊富にそろえた生活提案型のセレクトショップ



※ミュージアムカフェは入館料なしでご利用いただけます。